

第23回日本老年精神医学会  
ランチョンセミナー 5

# 老年医からみた 認知症の臨床

2008年6月27日(金)  
12時00分～13時00分

神戸国際会議場  
セミナー会場(5F 503-505)

座長

**朝田 隆 先生** 筑波大学 臨床医学系 精神医学 教授

演者

**羽生 春夫 先生** 東京医科大学 老年病科 准教授

本ランチョンセミナーは参加券制でございます。セミナー当日8時より、ランチョンセミナーお弁当引換券配布場所(神戸国際会議場1階メインホール前)にて、参加券を配布しております。参加券をお持ちの方から優先的にご入場いただけます。

【共催】 第23回日本老年精神医学会  
日本脳神経核医学研究会  
日本メジフィジックス株式会社

 nihon  
medi+physics

# 老年科医からみた認知症の臨床

## 認知症診療における脳血流SPECT

核医学は脳血流や代謝などの脳機能に密接に関係する情報が定量的に得られることが特徴である。また、最近の統計画像解析の進歩と普及により、従来の方法では判定が困難であった脳機能異常部位を画素の単位で検出することができるようになった。特に認知症の分野では統計画像解析が日常診療のレベルで広く行われるようになり、脳血流などの核医学データが認知症の早期診断や鑑別診断、あるいは認知症と紛らわしい精神疾患との鑑別などに活用されるようになってきている。これからますますこの分野での核医学診断の利用は重要になってくると考えられる。

日本脳神経核医学研究会 運営委員長

**桑原 康雄**

## About JCNN

### 日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

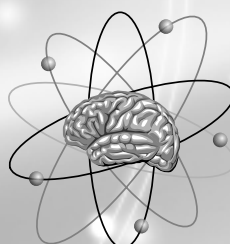
研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

#### 日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F  
日本コンベンションサービス株式会社内  
E-mail: infojcnn@convention.co.jp  
Tel: 03-3508-1214 Fax: 03-3508-1302



JCNN